

平成28年度 教育事業

少年少女登山教室

- 1 趣 旨 登山を通じて人が自然とかかわることの素晴らしさ、スポーツとしての登山の楽しさを少年少女に体験させることで、登山の普及の一助とする。
- 2 共 催 鹿児島県山岳連盟
- 3 期 日 平成28年11月26日(土)～27日(日) 1泊2日
- 4 対 象 者 小学4年生～中学生
- 5 募集定員 30人
- 6 参加者 29人(小学生24人,中学生5人)
- 7 指導者 鹿児島県山岳連盟(鮫島 寛之氏他10人)
国立大隅青少年自然の家職員



8 日程と主な活動

時刻	11月26日(土)	時刻	11月27日(日)
9:00	受付	6:00	起床
9:30	開校式・オリエンテーション	7:00	朝のつどい
10:00	講話1「登山の基礎知識等」 講師 南竹 成己氏	7:30	朝食
11:30	講話2「高隈山系の動植物」 講師 自然の家職員	8:30	VTR鑑賞
12:00	昼食・休憩	10:30	実技1「スポーツクライミング」
13:30	とんがりやま錦江湾眺望ハイク	12:00	昼食(弁当)
17:30	入浴	13:00	実技2「スポーツクライミング」
18:30	夕食	15:00	閉講式
20:00	自由時間	15:30	解散
21:30	就寝		

9 事業運営

当事業は、鹿児島県山岳連盟との共催事業として行った。自然と親しむとともに登山の楽しさを味わわせるために講話と実技を計画した。

(1)講話は「登山の基礎知識」「高隈山系の動植物」を設定し、参加者に分かりやすくかつ専門的な内容で実施した。

(2) 実技は「クライミング」と「御岳登山」(天候不良の予報によりとんがりやま錦江湾眺望ハイキングに変更)を設定し、2通りの登山の楽しみ方を参加者が体験できるようにした。

10 事業の実際

- (1) 1日目は出会いのつどいの後に、講話1「登山の基礎知識」を鹿児島県山岳連盟の南竹成己氏により実施した。講話は、グループワーキングを取り入れた学習形式とし参加者が主体となって楽しく学ぶことができた。講話2では当施設担当職員による「高隈山系の動植物」をテーマに希少な動植物の存在と自然の大切さを学ぶ機会とした。
- (2) 1日目に、当初予定していた御岳登山は、翌日が天候不良との予報のため、とんがりやま錦江湾眺望ハイキングに変更して実施した。コースは短くなったが、装備や安全など実際に登山をする上で大切なことなど実践指導しながら実施した。参加者は自然の素晴らしさや厳しさなど学びながら楽しくハイキングができた。
- (3) 2日目のスポーツクライミングも南竹成己氏の指導のもと実施した。参加者は、初心者から経験者まで様々であったので、昼食をはさみながらの3時間のクライミングを参加者の技術に応じたクラスわりを行い、指導を実施した。
- (4) 別れのつどいでは、全員が修了証を受け取り、満足感にあふれた表情をうかべていた。

11 参加者の感想

- もっと山に登ろうと思いました。
- 楽しいことや大変だったことがたくさんあったけど、たくさんの友達ができて良かった。
- スポーツクライミングの時や山登りの時に、決してあきらめてはいけないんだなと思いました。
- 雨の予報でも、もう少し高い山に登りたい。

12 成 果

- 天候不良の予報が出たためにプログラム及びコースの変更をよぎなくされたが、実践を通して、自然の大切さや登山に関する基礎知識を学ぶよい機会となった。

